

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

# 玉本なるみ

です



連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2021年11月②号

## 敬老乗車証大改悪が可決・・・

11月5日の京都市会本会議で、自民・公明・民主によって、敬老乗車証の一部改正条例が可決しました。

- 1、敬老乗車証の対象書を段階的に70→75歳に
- 2、負担金を3倍以上に。3千円の方は来年6千円、再来年9千円、5千円の方は来年1万円、再来年1万5千円に。
- 3、所得700万円以上の方は対象から外す。

維新の会・京都党は市長提案には反対しましたが、修正提案で負担金を一律年間29,440円に統一するという提案で、否決されました。

## 敬老乗車証制度改悪に対する報告集会が開催。

長年、「現行制度を守ってほしい」と運動してきた年金者組合や市民の足を守る会の方々などが参加し、このままで終わらせられないというご意見が多く出されました。新たに改悪の実行を見合わせるよう署名も今後集められます。



報告集会で、挨拶する議員団からは河合ようこ議員（西京区）が「敬老乗車証を守る会」の代表の長田さん。共産党市会議員の報告をしました。

## 京都市は、子育て支援に逆行・・・

全国で、子育て世代を応援する施策が進められているにもかかわらず、京都市は次々後退させています。

### 学童利用料の値上げ条例が可決

日本共産党と維新、京都党、無所属の方は継続審議を求め、市長提案に反対しましたが、自民、公明、民主が賛成し可決してしまいました。市長提案に賛成したのは、過半数の33人をわずかに上回る36人とどまりました（民主の議員1名が採決時に退席）。住民のみなさんの運動が議会を追い詰めています。党議員団は実施の中止を求め、引き続きみなさんと一緒に奮闘する決意です。

その他にも、京都市立聚楽保育所をR8年度に廃止を決め、募集を中止したため、兄弟姉妹同じ保育所に通えない状況になっているなど、子育てに冷たい市政になってしまっています。

## つぶやき：R3年度の政党助成金

R3年4月1日の総務省発表の各党の政党助成金の額です。総額で317億円、最多は自民党で170億円。今回の総選挙の結果で、議席が増えた政党は増え

自由民主党	17,021,636,000円
立憲民主党	6,889,389,000円
公明党	3,005,417,000円
日本維新の会	1,817,377,000円
国民民主党	2,400,722,000円
NHK受信料を支払わない方法を教える党	166,679,000円
社会民主党	312,283,000円
れいわ新選組	160,179,000円

ます。日本共産党がないのは、受け取っていないからです。国民の大切な税金を政党がもらうのはおかしいからです。身を切る改革と言っている政党は受け取らず、政党助成金制度そのものをやめるように提案すべきです。



今年7月に植物園職員が30年間にわたりチャレンジして開花した『オオショクダイコンニャク』

京都府立植物園を愛している方は、本館に多い。長い歴史と豊かな緑、職員による管理運営が行き届いている成果だと思おう。京都府は北山エリア構想計画として、府立大学敷地にある大学の体育館を1万人のアリーナにし、歴史資料館の所には、ホテルやシネマなども含む集客施設を作ろうとしている。植物園は、イベントなどができる公園化する計画となっています。民間企業に委託し、儲ける施設構想を計画している。先日、京都府の説明会には申し込みが殺到し、2箇所500人が参加した。緑豊かな植物園を守るべき！万人のアリーナは「いらぬ」朽化している府立大学の校舎の改修は後回しで、民間まかせでは、学生が体育館を使えなくなる「等」など、次々質問や意見があり、時間が決まらぬ。打ち切られるという状況だ。建設はできない地域なのに、ホテル等無視した計画に怒りが紛糾した。あんな計画は白紙撤回！と次々と声が上がった。今、京都市も京都府も、大切な市民の宝であり、財産であるものを加減している。ほとんどいい加減に投げてしまっている。ほんとのいい加減に

### 植物園愛

## アンテナ

